

平成 29 年度 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進協議会

議 事 概 要

事項	平成 29 年度 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進協議会	出席者	13 名（随行者・事務局除く）
日時	平成 30 年 3 月 23 日（金） 10:15～11:15	場所	県龍野庁舎 第 1 会議室
内容	<p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <p>西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進協議会設置要綱の改正について</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進計画のフォローアップについて</p> <p>(2) これまでの取り組みについて</p> <p>(3) 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進計画の改定について</p> <p>(4) 意見交換</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸地方気象台からの情報提供</li> <li>・姫路河川国道事務所からの情報提供</li> </ul> <p>5 閉会</p>		
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事次第、出席者名簿及び配席図</li> <li>・資料 1 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進協議会設置要綱</li> <li>・資料 2 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進計画フォローアップシート</li> <li>・資料 3 モデル地区での取り組み</li> <li>・資料 4 中上流部治水対策向上対策について</li> <li>・資料 5 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進計画</li> <li>・資料 6 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進計画（概要版）</li> <li>・資料 7 今年度実施した防災気象情報の改善について</li> <li>・資料 8 市町村地域防災計画の定められた要配慮者利用施設及び計画作成状況 （参考資料 1）西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進計画公開要領 （参考資料 2）総合治水（減災対策）に関するアンケート調査結果</li> </ul>		

## 1 開会

- ・龍野土木事務所所長が、開会の挨拶を行った。
- ・事務局が、委員の紹介を行った。
- ・会長が、信田委員を議事録署名人に指名し、協議会はこれを了承した。

## 2 報告

- ・事務局が、資料1により、西播磨東部(揖保川流域圏)地域総合治水推進協議会設置要綱の改正について説明を行った。

## 3 議事

### (1) 西播磨東部(揖保川流域圏)地域総合治水推進計画のフォローアップについて

- ・事務局が、資料2により、西播磨東部(揖保川流域圏)地域総合治水推進計画フォローアップについて説明を行った。
- ・事務局が、資料3により、モデル地区での取組みについて説明を行った。

### (2) これまでの取組みについて

- ・事務局が、資料4により、中上流部治水対策向上対策について説明を行った。

### (3) 西播磨東部(揖保川流域圏)地域総合治水推進計画の改定について

- ・事務局が、資料5、6により、西播磨東部(揖保川流域圏)地域総合治水推進計画の改定について説明を行った。

### (4) 意見交換

- ・委員からの意見は、特になかった。

## 4 その他

- ・神戸地方気象台が、資料7により、今年度実施した防災気象情報の改善について説明を行った。

### (大野委員)

行政は、気象台が提供する、きめ細かな気象情報をどのように活用しているか教えて欲しい。

### (事務局)

各市町の防災担当が、気象台からのきめ細やかな気象情報や、国、県からの情報も考慮して、市域全域で避難勧告等を発令するのか、市の南部だけ発令するのかな

どの判断材料として利用している。

- ・ 姫路河川国道事務所が、資料 8 により、市町村地域防災計画の定められた要配慮者利用施設及び計画作成状況について説明を行った。

(大野委員)

南海・東南海地震に備えるための避難計画の策定は進んでいる。一方で、浸水に対する避難計画の策定は、まだまだ遅れている。したがって、自治体も、地域の特徴を活かした避難計画を策定し、メディア等を使って、避難計画の重要性をPRし、地域住民が理解できるようにすることが必要だと考える。

(谷口委員)

行政と地域住民が連携して、総合治水を推進することが大切である。したがって、地域住民に総合治水が浸透する手法を検討して進めていきたい。

(会長)

昨年の九州北部豪雨では、流木や土砂堆積により河床が上がり、被害が発生した。背後に山地を抱える兵庫県では、森林の維持管理が特に重要であると改めて認識する必要がある。今後、河道だけでなく、上流の山地にも目を向けて欲しい。

# 別紙

平成 29 年度 西播磨東部（揖保川流域圏）地域総合治水推進協議会 出席者名簿  
 (順不同、敬称略)

属性	氏名	所属等
学識経験者	辻本 剛三	熊本大学大学院 教授
国	信田 智	国土交通省近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 所長
	部田 安富	神戸地方気象台 観測予報管理官 (代理出席)
兵庫県	谷口 徳男	龍野土木事務所長
	寺谷 毅	姫路土木事務所長
市町	井上 博晶	姫路市 下水道局長 (代理出席)
	富井 俊則	たつの市 危機管理課 課長 (代理出席)
	石戸 寿明	宍粟市 消防防災課 係長 (代理出席)
	服部 千秋	太子町 町長
県民	大野 幸一	姫路市連合自治会 会長
	徳永 耕造	たつの市連合自治会 会長
	田路 定廣	宍粟市一宮町曲里自治会 代表
	北川 重美	太子町連合自治会 会長

議事録確定署名人

会長： 辻本剛三

委員： 信田智